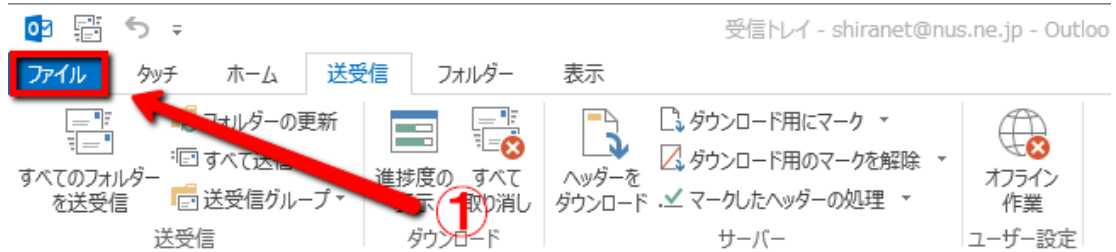
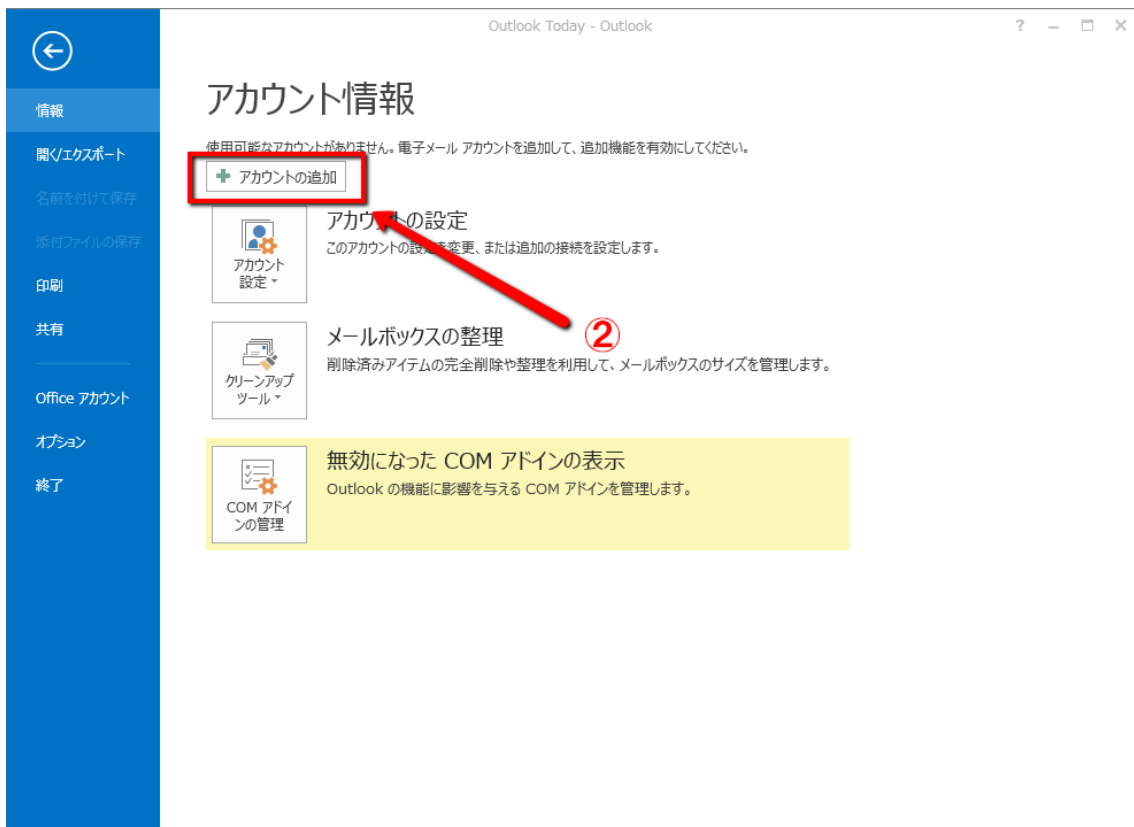


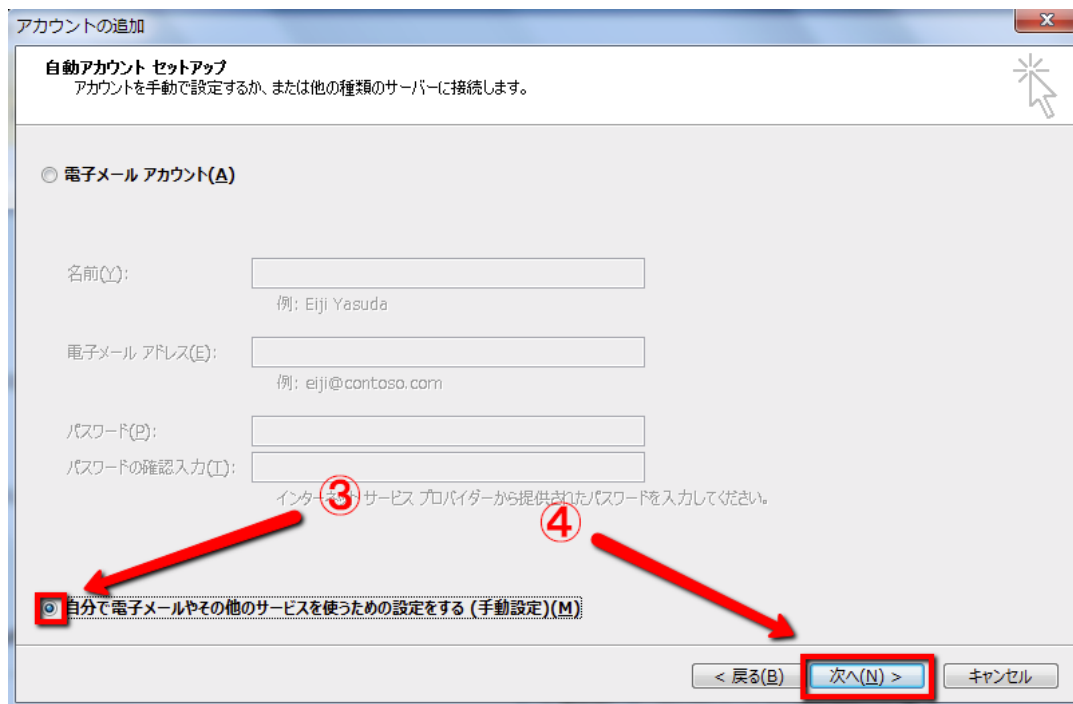
# OUTLOOK2013 の設定



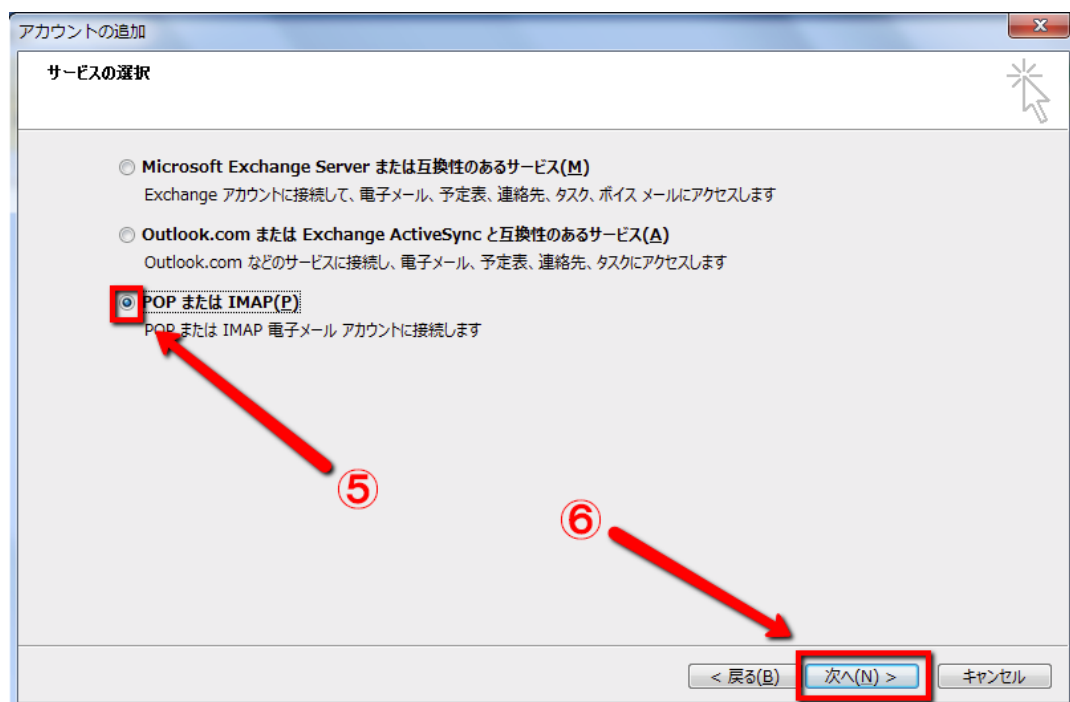
初めに、「Outlook2013」を起動し、左上の**ファイル**をクリックしてください。



アカウント情報の画面が表示されたら、「**アカウントの追加**」をクリックしてください。アカウントの追加画面が表示されます。



次に、「自分で電子メールやその他のサービス～」にチェックを入れ、「次へ」をクリックしてください。



サービスの選択画面では、「POP または IMAP」にチェックを入れ、「次へ」をクリックしてください。

アカウントの追加

POP と IMAP のアカウント設定  
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

**ユーザー情報**

名前(N): 名前  
 電子メール アドレス(E): XXXXXXX@nus.ne.jp

**サーバー情報**

アカウントの種類(A): POP3  
 受信メール サーバー(I): mail.nus.ne.jp  
 送信メール サーバー (SMTP)(O): mail.nus.ne.jp

**メール サーバーへのログイン情報**

アカウント名(U): XXXXXXX  
 パスワード(P): \*\*\*\*\*

パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**  
 アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

**新しいメッセージの配信先:**

新しい Outlook データ ファイル(W)  
 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

**7**

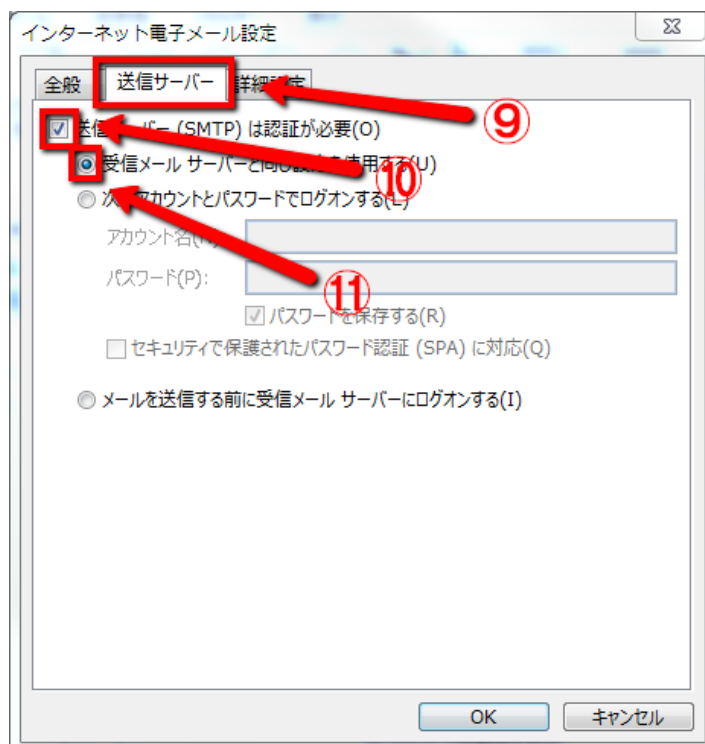
**8**

詳細設定(M)...

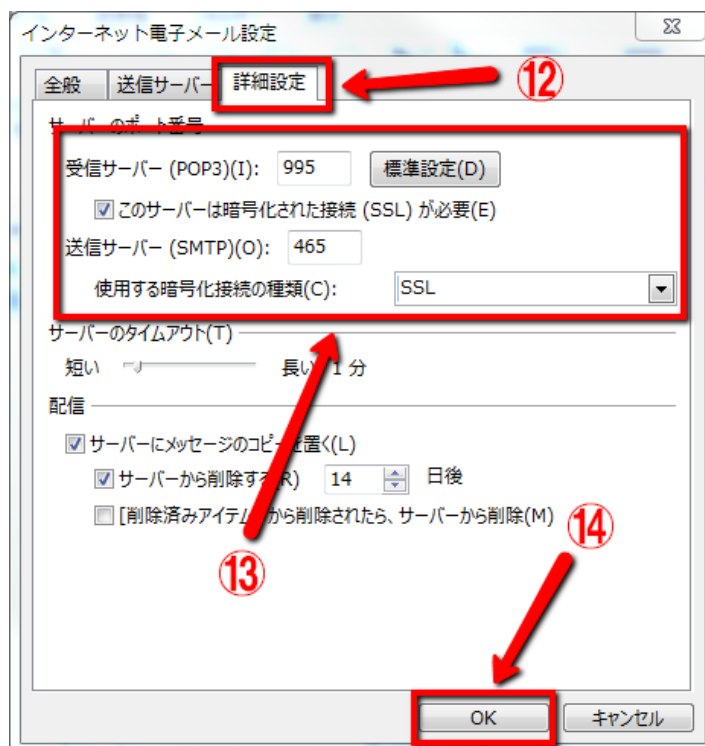
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

ここでは、下記の情報をもとに電子メールアドレス等を入力していただき、「詳細設定」をクリックしてください。

名前	お客様のお名前
電子メールアドレス	@nus.ne.jp のメールアドレス
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバー	mail.nus.ne.jp
送信メールサーバー	mail.nus.ne.jp
アカウント名	メールアドレスの@マークより前
パスワード	メールパスワード



次に、「送信サーバー」タブをクリックし、「送信サーバー (SMTP) は認証が必要」チェックを入れ、「受信メールサーバーと同じ設定にする」にもチェックを入れてください。



続いて、「詳細設定」タブをクリックし、下記を参考に各項目を入力してください。入力後は、「OK」をクリックしてください。

受信サーバー	995
このサーバーは暗号化された～	チェックを入れる
送信サーバー	465
使用する暗号化接続の種類	SSL

アカウントの追加

**POP と IMAP のアカウント設定**  
お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。

**ユーザー情報**

名前(Y): 名前

電子メール アドレス(E): XXXXXXX@nus.ne.jp

**サーバー情報**

アカウントの種類(A): POP3

受信メール サーバー(I): mail.nus.ne.jp

送信メール サーバー (SMTP)(Q): mail.nus.ne.jp

**メール サーバーへのログオン情報**

アカウント名(U): XXXXXXX

パスワード(P): \*\*\*\*\*

パスワードを保存する(B)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**

アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。

アカウント設定のテスト(I)

[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

**新しいメッセージの配信先:**

新しい Outlook データ ファイル(W)

既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

最後に「次に」をクリックして設定は完了です。